

# ACE だより

特定非営利活動法人アジア地域福祉と交流の会 (Asia Community Service & Exchange)

〒156-0055 東京都世田谷区船橋 1-30-9 社会福祉法人「嬉泉」内

Tel 03-3426-2323 Fax 03-3706-7242 郵便振替番号 00180-3-357538

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~ace-jps/>

E-mail: kenkn@tm.net.my(サワカ)akemiu@tm.net.my(ハ°ナ)

## のどかな村、しかし医療がない

中澤 健

日曜日の午後、ロングハウスの長い廊下で若い母親に会った。彼女に抱かれた生後 5 ヶ月の赤ちゃんは力弱くぐずっている。顔も腕も、見える部分は殆ど赤くただれて膿が沁み出て酷いことになっている。何人かのおばさんたちの声にも近づいて見たのだが、これは大変、しかし生憎その日は日曜日。街に行っても診療してもらえないのは無理だろう。

翌朝、約 70 ㎞離れた知り合いの小児科の女医さんの診療所に行った。診るなり、“どうしてこんなになるまで来なかったの？ 私の手には負えない。手紙を書くから急いで州立病院に行って救急のところまで手紙を出すように”。州立病院には昼前に着いたが、その頃は赤ちゃんはけいれんを起こし、泣き声もかすかでぐったりしてしまった。看護婦さんが熱を測ると 40.3℃。医師と看護婦の慌ただしい動き、緊急入院、隔離室。こんなになるまで！と医師に叱られて泣きべそをかきながら、若い母親は赤ちゃんの傍で見守った。

あの緊張の日から丁度 1 週間が過ぎた。今日やっと隔離室から一般病室に移った。マレーシアの田舎といえども流石は公立病院。赤ん坊は日増しに良くなっている。表情も赤ちゃんらしくなり、ミルクも飲むようになった。こんなに大きな目だったかと思う程、あの日は細いかすかな感じの輝きの失せた目だったなあと、感慨深い。夜も寝るようになった。だから、母親もやっと安心して眠れたと、久しぶりに美しいお母さんに戻った。

「どうしてこんなになるまで…」には、いろいろの理由がある。母親の育児への知識の乏しさとか、衛生観念とかもあるかも知れない。しかし、一番の問題は、貧しさだと思う。母親が問われて答えるとすれば、病院までの「足」がなかったし、誰かに頼んだらどのくらいかかるか分からない、病院でいくらかかるかも心配。自分の赤ん坊のことは勿論心配だけれど、抱いてあやすしか術はない。それが言えないもどかしさ無念さで、泣きべそ顔だったのだろう。医者がない。診療所がない。貧しい。急の時は諦めるしかない。

そんな村が数え切れない程ある。自分は医者がない村で役立ちたいと、奥深いカヤン族の村に旅立っていった友人の中国系青年医師もいる。すごいなあと胸が熱くなる。私も診療所が作りたい。とりあえず週 2 回程度、シブの町からボランティア医師に来てもらう。医師と顔を合わせる事が出来たら、少しは安心して暮らせるのではないか。私自身ここで暮らす一人である。きっかけを作りたい夢が膨らむ。

今、この地で具体化していることがある。街のライオンズクラブの協力を得て、新しいセンターの建物でロングハウスの人たちの健康診断をする企画である。医師や看護婦はどの程度賛同してくれるか、健康診断の先はどうなるのか、村人の関心は…？ 確かな見通しがあるわけではないが、始めなければ始まらない。明日は明日の課題に取り組もう。

## 平成 19 年度 ACE 総会報告

日時 平成 19 年 5 月 26 日 (土)

13:30 分～15:00 分

場所 東京・南青山会館

1. 総会員数 480 名  
 1. 出席した会員数 272 名  
     内訳 本人出席 67 名  
         委任状出席 205 名

### 1. 審議事項

- (1) 第 1 号議案 役員の新任について  
 (2) 第 2 号議案 平成 18 年度事業報告書および収支決算書承認の件  
 (3) 第 3 号議案 平成 19 年度事業計画書および収支予算書承認の件  
 (4) 第 4 号議案 議事録署名人について

### 1. 議長選任の経過

定刻に至り、司会者北沢清司(副理事長)が開会を宣し、本日の総会は定款に規定する出席者数を満たしたので有効に成立した旨告げ、議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって姫野建二氏が議長に選任された。続いて議長より挨拶の後議案の審議に入った。

### 1. 議事の経過及び議案別議決の結果

#### 第 1 号議案 役員を選出について

議長は、役員欠員につき理事長より本案について附議された旨を述べ、これを議場にはかったところ、満場一致をもって、次の者が(理事)に選任され、被選任者は、いずれもその就任を承諾した。

理事	大原 敦	(新任)
理事	大岩香代子	(同)

#### 第 2 号議案 平成 18 年度事業報告書および収支決算書承認の件

中澤健理事長が添付資料により、平成 18 年度の事業報告を行った。海外支援協力事業(ペナンの 3 事業)・報告会総会・現地交流事業(ペナン・サラワク)・地方会(於長崎県有明町)・会紙(ACE だより)の発行・ボルネオ、サラワクの事業準備・広報紙(Dari Kuching)の発行等について詳細な説明を行った。続いて奥村幸子事務局長が、添付資料により平成 18 年度の収支決算報告を行った。これについて、山口泰弘監事より、ACE 関係の諸帳簿、証票等が適正に処理されているとの監査報告がなされた。議長が本案を議場に諮ったところ、満場一致をもって、異議なく可決決定した。

#### 第 3 号議案 平成 19 年度事業計画書および収支予算書承認の件

平成 19 年度事業計画、予算案について、中澤健理事長が添付資料により説明をした。内容は、平成 18 年度と同じ 7 事業を予定し、海外支援協力事業(ペナン・サラワク)、報告会総会、現地交流事業、地方会(愛知県)、会紙発行(ACE だより年 2 回)、現地調査および福祉活動実践準備、広報紙発行(Dari Kuching 年 3 回)等。その内、サラワクでは続けて日本人達によるワークキャンプを継続実施することについて説明した。議長から本案を議場に諮ったところ、満場一致をもって、異議なく可決決定した。

#### 第 4 号議案 議事録署名人について

議長より本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人 2 名を選任することを諮り、中澤健理事長および奥村幸子理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、略述した通りの経過で平成 19 年度の通常総会は閉会となった。



総会プログラム (16:00 分～ 17:00 分)

## 現地報告 II 『ペナン & ボルネオの魅力と楽しさ』 ～キャンパーたちによる公開座談会～

司会 土屋 弘道 第1回・第2回ワークキャンプ参加者(サラワク)…吉村聡朗

第2回ワークキャンプ参加者(サラワク)…布施 涛雄

ACSボランティア参加者(ペナン)…ウワン・ミチ

第1回読売光と愛の事業団ボランティア海外派遣…野川 環

### ◆吉村聡朗 (神奈川県立保健福祉大学学生)



私は、いつのまにか、キャンパーの連絡係マレーシアになっていきます！何故なのか？最初にロングハウスを訪問したのは大学のスタディツアーでした。もう

一度ロングハウスで生活したい！ロングハウスの人々と出会いたい！と思って、ワークキャンプに参加したのが2回目。一つには、みんなで同じ目的に向かって働くという達成感。一つにはロングハウスの人々や子どもたちとの関係の深まり。この時のことが忘れがたく、第2回のワークキャンプにも参加しました。これで3回の訪問。今では、もう故郷のようです。トウアイルマのマイケルが Real son (本当の息子) だと言ってくれた。ずっとロングハウスにいたいと思う。不思議なほど日本が恋しくない。ストレスフルな社会に帰りたくない。中澤先生が、ボーダーレスということ度を度々、口にされるが、「人間に区別はない、世界中、皆同じ人間である」という意味だと思ふ。ロングハウスで、これ以上ないほどの楽しい時間を過ごし、民族はちがい、話す言葉や生活習慣に違いはあるものの、自分たちと何ら変わることはない「同じ人間」なんだということを実感した。私もひとりの人間として、世界中の様々な人々と接することができる人間になりたいと思っている。私の故郷、イバン族の村には、今後も関わり続け、また、ワークキャンプを充実させるためにも何らかの形でお手伝いをしたいと思っています。ロングハウスの暮らしについて、今、私が感じていることは、次の3点です。「時間がゆっくり流れる／自然とともに生活する／自然な自分でいられる」近いうちにまた故郷に戻りたいと思っています。

### ◆布施涛雄



私は、Dari Kuching 第2号の表紙(上杉誠氏撮影)の写真を見て、ロングハウスに魅せられいつか是非ボルネオに行きたいと思った。この期待は見事に裏切

られ(笑い)、中澤さんのロングハウスはモダンロングハウスでした。しかし、暮らしぶりは、イバンの伝統を重んじるという風でしたねえ。

申込の時に、シニアは一週間、ワークキャンプは、2週間と書いてありました。私の年齢を考えて(78歳)、おそろおそろワークキャンプの方に申込みましたが、快く受けってもらえませんでした。心がけたことは、みんなの足を引っ張らない。健康管理に注意する。100%の参加は無理だから75%の参加をしようと思っていた。が、歳は歳です。

ワークに関して言えば、これ以上のワークはない。重労働ではないけれど、結構大変。慣れを必要とするけれど、慣れてくれば、速度も速くなり、達成感がある。そして何よりも自由を認めるワークキャンプであると思う。何故、中澤さんの活動がここにあるかと言えば、もちろん、お父さんがボルネオで戦死ということがあったにしても、やはり、人との出会いの賜物であると思う。いみじくも Dari Kuching 中の中澤和代さんの記事で、運命の糸をたぐり寄せるように不思議な出会いを重ねて、という表現がありましたけれど、今回、行ってきて、「見えざる神の手に導かれて」という風に思いました。ほんとに人との出会いは大切だということをしみじみ感じました。今後、何らかの形でもう一度、センターのプログラムに邪魔にならない形で参加したいと思っています。



## ◆ウワン・ミチ (神奈川県立保健福祉大学)

マレーシア・パナからの留学生

ティア活動をコーディネートする立場で働いていますが、やはり自分自身もボランティアをした

子どもたちもいろいろい  
ました。私は子どもの時、一  
いて、あまり遊んでくれな  
、ダウン症の人とよく遊び  
、していました。まだ理解し  
ず。ファーストステップの  
って、私はマレーシア住  
いんです。2回目の訪問は、  
社大学からスタディツア、  
ファーストステップでの卒業  
、障害者の方も可能性があ  
、受けました。最後のパー  
ち、教員たちもゲームを  
、音楽が始まるとみんな踊  
ワーと笑顔に驚きました。

ワーカーさんに教えてもらいながら、それで  
もみんなプロのような顔をして、積みました。  
り、とても楽しか  
ったせいもあり、  
ましたか母は心配  
ていなかつたの  
うなところがあ  
としてとても嬉  
神奈川立保健福  
でした。改めてフ  
写真を見て「ああ、  
るんだ」と感銘を  
ィーでは、学生  
意していましたが、  
り始めて、その  
マレーシアは、多

業がわかるよう  
周りも年上の兄  
かたせいもあり  
ましたが母は心  
ていなかつたの  
うなところがあ  
としてとても嬉  
神奈川立保健福  
でした。改めてフ  
写真を見て「ああ  
るんだ」と感銘  
ィーでは、学生  
意していましたが  
り始めて、その  
マレーシアは、多

文化圏

いながら、それで  
して、積みまし  
り、とても楽し  
ったせいもあり  
ましたか母は心  
ていなかつたの  
うなところがあ  
としてとても嬉  
神奈川立保健福  
でした。改めてフ  
写真を見て「ああ  
るんだ」と感銘  
ィーでは、学生  
意していましたが  
り始めて、その  
マレーシアは、多

ワーカーさんに教  
もみんなプロの  
り、とても楽し  
ったせいもあり  
ましたか母は心  
ていなかつたの  
うなところがあ  
としてとても嬉  
神奈川立保健福  
でした。改めてフ  
写真を見て「ああ  
るんだ」と感銘  
ィーでは、学生  
意していましたが  
り始めて、その  
マレーシアは、多

ワーカーさんに教  
もみんなプロの  
り、とても楽し  
ったせいもあり  
ましたか母は心  
ていなかつたの  
うなところがあ  
としてとても嬉  
神奈川立保健福  
でした。改めてフ  
写真を見て「ああ  
るんだ」と感銘  
ィーでは、学生  
意していましたが  
り始めて、その  
マレーシアは、多

## ◆野川たまぎ (早稲田大学平山記念館勤務)



私は大学時代からボ

ランティア活動に興味

をもち2004年、2005

年は、災害ボランティ

アとして家の片付けや

引越などをしてたりお年

寄り話しをしてしま

した。今は、仕事として、学生たちにボラン

◆◆◆吉村さん、いつでも故  
いね。布施さん、マイケル  
いつも話しています。ミチ  
ップとベナンの魅力をお伝  
ございました。野川さん、印  
映像も素敵でした。〔文責 中

に帰ってきてくださ  
んが最高齢の友人と  
ん、ファーストステ  
いただきありがとうございます  
に残る理想の数々、  
澤和代) ◆◆◆

## 平成18年度 決算報告

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

単位：円

収入		9,612,642		支出		8,389,987	
内訳	前年度繰越金	1,791,757	内訳	海外支援協力事業費	5,956,631		
	今年度会費	3,416,000		(ハコ ACS 支援)	1,867,000		
	国際ボランティア貯金配分金	987,000		(サラワ RCS 支援)	4,089,631		
	寄付金収入	1,735,131		第7回総会諸経費	391,700		
	民間助成金収入	300,000		報告会(地方会)事業費	0		
	ワークショップ参加費収入	1,200,000		会誌発行発送事業費	148,535		
	第7回総会参加費収入	182,500		現地交流事業費	41,869		
	預金利息	254		現地調査研究費	50,000		
				広報紙発行発送事業費	500,000		
3月31日				現地スタッフ滞在費	828,000		
預金残高	1,233,116			現地事務諸経費	130,000		
現金残高	28,368			印刷費	0		
未払金	-38,820			通信費	96,257		
次期繰越	1,222,664			外国為替手数料	85,500		
				会費入金手数料	26,700		
				旅費(現地スタッフ帰国・研修)	83,000		
				事務用雑費	51,786		

## 平成19年度 事業計画

事業名	事業内容	実施 予定日	実施予定 場 所	従事者 予定数	受益対象者 の範囲・数	支 出 見込額
海外支援 協力事業	マレーシアの地域福祉活動への協力支援活動	通年	ペナン サラワク	3名 3名	知的障害利用者 100名家族住民	千円 3017 3364
報告会 総 会	講演・公開座談会 マレーシアでの活動報告	2007年 5月26日	東京	10名	本会会員・一般 参加者約65名	400
現地交流 事 業	現地訪問・交流	2008年 2月	ペナン& サラワク	4名	本会会員 10名	50
地方会	国内に於いて 活動報告研究会開催	2007年 未定	愛知県	5名	本会会員・一般 住民約70名	50
会誌発行	ACEだよりの発行 配布	年2回		3名	本会会員 480名	150
現 地 調査研究	サラワの福祉状況 調査・研究	通年	マレーシア サラワク州	3名		50
広報誌 発 行	「Dari Kuching」の 発行・配布	年3回		4名	広報誌のため不 特定1700部発行	500



## ◆◆◆◆会員の皆様に緊急のお願い◆◆◆◆

## 〈お知り合いお一人を会員にお誘い下さい〉

理事長 中澤 健

会員の皆様方には、日頃からマレーシアにおける現地活動にお心遣い、ご協力くださいます。有り難うございます。会員増につきましても、ご家族、ご友人、お知り合いなど多くの方々にご紹介いただき、最近、会員証発行人数も580人を超えることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

ご承知のように本会は、会員の皆様からの会費によって運営させていただき、現地活動を行っています。しかし、発足から10年を経まして、ご逝去された方、退会された方、転居等により住所不明の方なども多く、実質会員数は450名ほどになっております。現在会費を納入して下さる方の割合は約75%でして、今年は会費収入320万円を予算計上しております。

大変厚かましいお願いではありますが、身近で私たちの活動にご賛同下さる方お一人、是非とも会員にお誘い下さい。ペナンの活動に合わせてサラワクでの活動が具体化してきております。しばらくの間、全面的な運営費確保が必要です。当面、実質会員700人を目指しております。何卒ご協力下さいますように、心からお願い申し上げます。

なお、現在事業助成等のかたちでお世話になっている団体は、財団法人日本社会福祉弘済会、日本郵政グループ（国際ボランティア貯金）、財団法人三菱財団、社会福祉法人読売光と愛の事業団などです。財団法人こども未来財団にも、例年多大のお世話になっております。関係者の皆様に、心から御礼申し上げますと共に、ご協力をお願い申し上げます。

## ◎◎◎とびっくす◎◎◎

- ・東京のエキスパートアライアンス社からRCS デイセンターの玄関ポーチ建築費用のご寄附をいただきました(10万円)。お礼を申し上げます。
- ・今年度のACE 地方会は2008年1月19日(土)午後、名古屋市港区の港湾会館です。
- ・ペナンとサラワクの旅。会員同士、現地のは人たちと交流するACE 現地視察旅行は2008年2月4日(月)～11日(月)で実施します。別送ご案内を見てください。
- ・2008年3月20日(木)から30日(日)まで、第4回ワークキャンプを実施します(RCSサラワク)。高校生年齢以上の男女対象です。参加費用は50,000円(航空運賃は別)です。詳しくはホームページをご覧ください。
- ・来年度のACE 年次総会は2008年5月17日(土)を予定しています。会場は昨年と同じ、南青山会館です。

## ★★★編集後記★★★

まずもって、本号の発行が大幅に遅れましたことをお詫び致します。19年度ACE総会報告、現地報告等によりマレーシアにおけるACS事業が着実に進捗している様子をうかがい知ることができ、何よりのことと嬉しく思います。常夏の南の国で、文化も異なる人達のコミュニティーの中に地域福祉活動が見事に根づくプロセスに驚嘆します。中澤会長を始めとする関係各位の無私のご尽力に敬意を表します。

それにしても、我が国の障害福祉は、今のような状況でいいのでしょうか。障害者自立支援法の行方に危惧の念を覚えます。

中澤理事長の巻頭文中、氏が次なるステップとして秘めたる熱い思いに心が揺さぶられます。

(畑本)